

2026

冬期講習 応援プラン

2025年12月, 2026年1月・2月限定



普段利用していない
ユニットの追加



25名限定→
登録無制限への変更



1か月単位*で
ご利用可能

※各月1日から末日までの、1か月単位でお申し込みいただけます。
月途中から開始の場合でも、日割り計算や31日ごとの計算(例:12月15日～1月14日)はいたしかねます。
※期間を空けて複数月を選択(12月と2月、1月は未契約)することはできません。

料金表(月額)

※価格はすべて税込表示です。(消費税は10%で計算しています)

ユニット追加

		1ユニット追加	2ユニット追加	英検® / 漢検 / 数検 追加
現在のご契約	登録生徒限定コース (生徒数25名まで)	6,050円	12,100円	各3,509円
	標準コース (登録無制限)	8,470円	16,940円	各4,961円

※英検®は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

標準コース(登録無制限)への変更

		標準コースへ変更
現在のご契約	限定コース 1ユニット	15,730円
	限定コース 2ユニット	18,150円
	限定コース 3ユニット	20,570円

子機システムの追加

15,730円

◆子機1契約で3台までご利用いただけます。

eジャッジの追加

8,833円



お申し込みはこちら▶

<https://e-tr.jp/support/campaign/w2026/>

Windows 10 サポート終了のお知らせ



Microsoft 社による Windows10 のサポート終了に伴い、今後の動作保証はできかねますことをご了承ください。
お早めに Windows11 へのアップグレード、もしくは Windows11 パソコンへの再インストールをご検討ください。

※再インストールのお申し込みはこちら



リスニングコンテンツを活用し、合格力を高めましょう！



英検® のリスニング音声は二次元コードから聴けるようになりました

問題プリントに表示される二次元コードを読み込むことで、リスニング音声を生徒のスマートフォンやタブレットで聴くことができるようになりました。これまでよりも手軽にリスニング対策に取り組めます！

英検® の問題プリントに二次元コードが表示されない場合は、以下の設定をご確認ください。
システム管理 > カスタマイズ > 「プリントに二次元コードを印刷する」をクリック > 保存

※英検® は、公益財団法人 日本英語検定協会の登録商標です。
このコンテンツは、公益財団法人 日本英語検定協会の承認や推奨、その他の検討を受けたものではありません。

1 リスニング力強化のコツ

問題を解き終えたら、解答プリントの台本（スクリプト）を見ながら音声を複数回再生させましょう。また、シャドウイング（音読）で確認させることで、音と意味の結びつきが深まります。

この学習法の効果は、主に「音声知覚の自動化」と「ワーキングメモリの強化」という2つの理論的根拠によって裏づけられています。（※諸説あり）

音声知覚の自動化



シャドウイングの繰り返しで、耳で聞いた音を瞬時に単語やフレーズとして認識する音声知覚が鍛えられ、自動化されます。

特に、日本人が苦手とする英語特有のリエゾン（音のつながり）や脱落などの音声変化を台本で確認し、音読（シャドウイング）で再現することで、その音を正確に認識できるようになります。

ワーキングメモリの強化



シャドウイングは、聞いた音を一時的に保持し、同時に復唱するという負荷の高いタスクであり、脳のワーキングメモリ（特に音韻ループという部分）の機能が強化されます。強化されることで、より多くの音声情報を一時的に保持し、処理できる能力が向上し、結果としてリスニング時の処理速度が向上し、英語のスピードについていく力がつきます。

2 語彙力アップのポイント

プリントに知らない単語・語句や表現があればノートに書き出し、意味を調べて覚えるよう促しましょう。

単語にただ目を通すだけでなく、能動的に手を動かし（書き出し）、情報を加工する（意味調べ）ことで、認知的な処理が深まります。

冬期講習応援プランなら、1 か月単位で英検® ユニットがお使いいただけます。
中学ユニットの「リスニング 入門」「リスニング」分野もリスニング力強化にはオススメです！

※詳細は、表面「冬期講習応援プラン」の案内をご覧ください。

INFO.

英検® 準2級プラスをリリース！

“準2級プラス” 受験に対応した新分野を 2026 年 4 月の live update にてリリース予定です。
詳細情報は、今後の eNEWS やホームページでご案内します。